

欧州の居住者および GDPR（EU 一般データ保護規則）が適用される人々のための 日本肝胆膵外科学会の個人情報取り扱い指針

日本肝胆膵外科学会（「当学会」）は日本に登録されている一般社団法人です。

個人データの適正な収集・使用・管理を確保するために、当学会は、EU 一般データ保護規則（「GDPR」）によって保護されている人々のために以下の指針を定めています。GDPR は、個人、会社または組織が EU 域内に所在する人々に関する個人データを処理するのを規制しています。

貴殿のプライバシー権はわれわれにとって重要です。当学会は、われわれが採用している方法が、EU 加盟国によって採択され 2018 年 5 月 25 日から実施されている EU 一般データ保護規則（「GDPR」）の遵守を確保すべく全力で取り組んでいます。

1. 個人データの定義

EU GDPR の第 4 条 (1) は「個人データ」を次のように定義しています。「特定された自然人または特定可能な自然人（「データ主体」）に関する情報を意味する。特定可能な自然人とは、とりわけ、氏名、識別番号、位置データ、オンラインの識別子を参照することによって、または当該自然人の身体的、生理的、遺伝的、精神的、経済的、文化的もしくは社会的な固有性に特有の 1 以上の要素を参照することによって、直接もしくは間接的に特定可能となる自然人である」

2. 当学会による個人データの収集方法

われわれは、以下の方法を含め、貴殿から貴殿に関するデータを収集するためにさまざまな方法を採用しています。

直接のやりとり。情報は、書式への記入、当学会のメーリングリストへの登録、および電子メール・郵便・電話その他による当学会への伝達によって貴殿からわれわれに提供されます。

自動化されたテクノロジーまたはインタラクション。貴殿が当学会のウェブサイトアクセスするたびに、貴殿の IP アドレス、閲覧行動、閲覧パターンが自動的に収集されます。貴殿は、ブラウザを設定して、すべてもしくは一部のブラウザクッキーを拒否することができます。また、ウェブサイトがクッキーを設定した際もしくはクッキーにアクセスした際に警告するよう設定することもできます。クッキーを無効にしたり、拒否したりすると、ウェブサイトの一部がアクセス不能になったり、適正に機能しなかったりする場合がありますのでご注意ください。

第三者からの情報または公開されている情報源。われわれは、分析プロバイダーや検索情報プロバイダーなど、さまざまな第三者や公的な情報源から貴殿に関する個人データを入手することがあります。

3. 当学会のデータ収集の合法性の根拠と目的

当学会が個人データを収集する目的は、われわれの活動と使命に沿ったサービスの提供、とりわけ「学会誌（Journal of Hepato-Biliary-Pancreatic Sciences）」の作成のためです。当学会は、以下を含め、正当な利益のために必要な範囲に限って個人情報を収集しています。

1. 貴殿から求められたサービスの提供
2. 貴殿との契約の履行
3. 法的義務の遵守
4. 当学会と人々との交流方法を研究し、当学会を発展させ、育てる
5. 当学会の円滑な運営と詐欺行為の防止

上記の理由に加え、当学会は、その他の目的で個人情報を使用したり、以下の状況において個人情報を第三者に開示したりすることがあります。

1. 個人情報の取り扱いに関する契約の締結相手である第三者の請負業者に開示する場合、当学会の運営のために必要とみなされる場合
2. 合法的な理由があると理事がみなすその他のケース
3. 個人の特定には使用できず、統計目的で情報を開示する場合

4. 当学会による個人情報の管理

当学会は、個人情報の紛失、破壊、改ざん、漏洩または権限のない人によるアクセスを防ぐために適切かつ合理的な対策を講じています。個人情報へのアクセスは、「知る必要がある人のみ（need-to-know）」の原則に厳密に従っており、貴殿の個人データのいかなる処理も、守秘義務に従った当学会の指示どおりに行われます。われわれは、個人データに関する違反疑惑に対処する手順を整備しており、法律上求められている場合には貴殿および適切な規制担当者に違反を通知します。

（これは、個人が自分の意思で開示した個人情報またはすでに公開されている個人情報には適用されません）

5. 国際的な転送

当学会は日本を拠点としており、当学会に貴殿のデータを提供する際、貴殿は日本へのデータ転送に同意することになります。編集担当者や査読者など、当学会の外部の第三者の一部は日本以外の国または欧州経済地域（EEA）外を本拠地としているために、貴殿の個人データの処理は日本国外や EEA 域外へのデータ転送を伴います。われわれが収集するすべての個人データは国際的な転送の対象となる可能性があります。

当学会は、貴殿の個人情報が安全に、かつ、このプライバシー指針および適用されるすべてのデータ保護法に従って取り扱われるのを確保するために合理的に必要なあらゆる手段を講じます。

6. 第三者と共同でのサービス

当学会は、その任務を遂行するために、また、貴殿から合意されたサービスを提供するために、第三者である事業者と業務上の関係を結んだり、連携したりすることがあり、必要に応じて適時、個人情報を共有します。われわれのウェブサイトその他のサービスにアクセスした際、貴殿は、別のウェブサイトやサービスへの移動を指示されたり、貴殿の個人情報を第三者に提供するように求められたり、あるいは、第三者のプライバシー指針への同意を求められたりすることがあります。

貴殿が第三者に提供する情報はその第三者の管理下に置かれ、当該第三者独自のプライバシー指針に準拠します。当学会は、第三者による貴殿の情報の使用を規制できず、第三者が接触する相手を保証したり、そうした相手に補償したりすることはありません。

2019年現在、当学会は次の事業者と提携しています。

1. [Aries Systems Corporation](#) (2019年末に提携終了の予定)
2. [Clarivate Analytics \(Japan\) Co.,Ltd.](#)
3. [John Wiley & Sons Australia, Ltd.](#) とその関連会社

個人データは主に次のために使用されます。

1. 貴殿とのやりとり
2. 割り当てた作業の進展状況と結果の追跡
3. イベントの計画
4. 当学会の発展のための年次報告書の作成
5. 学術誌の発行（つまり学会誌「*Journal of Hepato-Biliary-Pancreatic Sciences*」）

上記の提携事業者は、記事の査読、および著者や編集者とのやりとりのために、個人情報が含まれるデータベースにアクセスすることがあります。情報へのこうしたアクセスは当学会の出版物の品質向上のために行われます。

7. われわれが収集する個人データの項目と使用

個人データ	使用
氏名	通信・連絡、会議への参加、出版物、人事考査、セキュリティコンプライアンス
関係機関	通信・連絡、会議への参加、出版物、人事考査
住所	通信・連絡、会議への参加、セキュリティコンプライアンス
職務上の肩書	通信・連絡、会議への参加、出版物
国名	通信・連絡、会議への参加、出版物、セキュリティコンプライアンス、統計
電子メール	通信・連絡、会議への参加、セキュリティコンプライアンス
IPアドレス	セキュリティコンプライアンス、統計
クッキー	セキュリティコンプライアンス、統計

8. 貴殿の法的権利

貴殿は、貴殿の個人情報に関して以下の権利を有します。

1. 貴殿の個人情報へのアクセス
2. 訂正と削除
3. 同意の取り下げ（同意を条件とするデータ処理の場合）
4. データポータビリティ（貴殿は、貴殿の情報を再使用し、移動させる権利があることを意味する）
5. 処理の制限と拒否
6. 個人情報保護監督機関（Information Commissioner's Office）への苦情申し立て

個人情報提供者が、自身の個人情報の開示、確認または修正を要求した場合、当学会は、原則として、遅滞なくこれに応じなければなりません。

9. 貴殿の権利の行使

貴殿の個人データの管理については、下記の当学会までいつでもお問い合わせください。

〒162-0065 東京都新宿区住吉町 1-15 四ツ谷 TT ビル 3 階

電話：+81-3-6380-4341 ファクス：+81-3-3356-4381

電子メール：info@jshbps.jp

宛先：当学会理事長

貴殿の法的権利の行使に料金は発生しません。しかしながら当学会は、貴殿の要求が事実に基づかない、何度も繰り返されている、または法外である場合は相応の料金を請求することがあります。あるいは、こうした状況においては、われわれは貴殿の要求に応じるのを断ることがあります。

当学会は、正当な要求には1ヶ月以内に返答するよう努めますが、質問者の身元と質問の性質が明白であることが条件です。

10. データの保持

当学会が貴殿の個人データを保持するのは、そのデータを収集する目的を達成するために必要な場合、たとえば法的要件、経理上または報告上の必要性を満たすために必要な場合に限りです。一般的に、活動していない査読者の個人データは、わかっている最後のアクセスから2年経過後に削除されます。

一部の状況において、われわれは、調査または統計のための貴殿の個人データを匿名扱いにすることがあります（よって、そのデータを貴殿と関連づけることはできなくなります）。この場合、われわれは、追って貴殿に通知することなく、その情報を無期限に使用することがあります。

11. 個人情報の取り扱いに関する指針の変更

われわれは、貴殿の個人データをその収集目的のためにのみ使用します。ただし、別の理由から当該データが必要であるとわれわれが合理的にみなし、その理由が当初の目的に適合する場合はこの限りではありません。

われわれが、関連性のない目的で貴殿の個人データを使用する必要がある場合、われわれは、貴殿に通知し、当該データを使用できる法的根拠を説明します。法律によって要求または許可されている場合、われわれは、上記のルールに従い、貴殿に知らせることなく、または貴殿の同意を得ることなく、貴殿の個人データを使用する場合がありますことにご注意ください。

本指針を変更する際は理事の承認を必要とします。